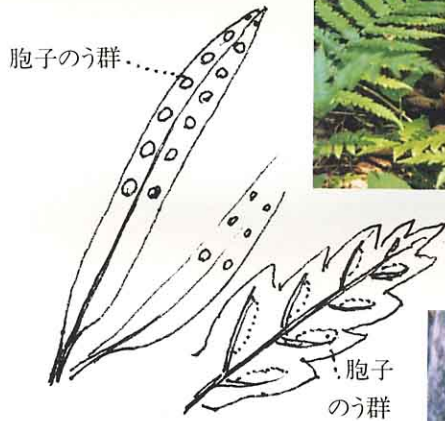


しのぶかぐま
(おしだ科)

夏緑性シダで、^{ほうし}胞子のう群は、^{ちか}ふちの近くで^{ようみく}葉脈の先につく。

花期 胞子をつくる
草たけ 30~70cmの葉の長さ
生育地 林の下



○胞子のう群のつき方、形などによって、シダ植物の種類がめやすとなる。

のきしのぶ(うらぼし科)

常緑性のシダ植物で、葉のうらにつく^{ほうし}胞子のう群の形やつきかたにより、ヤツメランなどともいう。

花期 胞子をつくる
草たけ 10~30cm(葉の長さ)
生育地 樹木、岩などに着生



いぬわらび(おしだ科)

夏緑性のシダで、^{ようしん}葉身は長卵形葉の先は急に細くなる。^{へい}葉柄の基部は赤かっ色をおびる。^{ほうし}胞子のうは長線形をしている。

花期 胞子をつくる
草たけ 30~80cm(葉の長さ)
生育地 道ばた、林のふち

秋